



心みの本棚 秋号



うみちょうりつとしよかん
宇美町立図書館

【フェルメール】

マーティン・ベイリー/著
元木 幸一/訳
西村書店 723.3 へ



17世紀のオランダ美術を代表する画家ヨハネス・フェルメール。彼の「真珠の首飾りの少女」が、今秋、福岡で見ることができます。九州でフェルメールが展示されるのは初めて。この本で彼の作品を見てみましょう。

【五木寛之の百寺巡礼】ガイド版

五木 寛之/著
講談社 185.9 イ



全十巻のトラベルガイドブックです。第十巻が四国・九州編。行楽の秋、この本を持って、お寺を巡ってみませんか。お寺の解説、歴史や周辺おすすめメススポットなど、情報が豊富です。



しよめい
書名

ちよしゃめい
著者名

しゅっぱんしゃ
出版社

ぶんるい
分類

【文学】

- ・「新選小川未明秀作童話50」 小埜 裕二/編・解説 蒼丘書林 Fオ
- ・「日御子」 帚木 蓬生/著 講談社 Fハ
- ・「雨二モマケズ」宮沢賢治の詩とことば 宮沢 賢治/文 バイオナーショナル 911.5 ミ
- ・「陶淵明と白楽天」 下定 雅弘/著 角川学芸出版 921.4 ト

【歴史】

- ・「沖ノ島と古代祭祀」 小田 富士雄/編 吉川弘文館 210.2 オ
- ・「物語による日本の歴史」 石母田 正・武者小路 穰/著 筑摩書房 B210.3 イ
- ・「知られざる大英博物館古代エジプト」NHK「知られざる大英博物館」プロジェクト/編著 242.0 シ
- ・「意外と知らない京都」 井上 満郎/監修 京都新聞出版センター 291.6 イ
- ・「シルクロード紀行」-正倉院へとつづく道- 読売新聞大阪本社・奈良国立博物館/編
ミネルヴァ書房 292.0 シ

【郷土】

- ・「蒙古襲来絵詞」を読む 大倉 隆二/著 海鳥社 K721.2 オ
- ・「献上博多織の技と心」 小川 規三郎/著 白水社 K753.3 オ

【自然科学】

- ・「天才数学者列伝」 アミール・D・アクゼル/著 リトバ ヲクリイ行イブ 株式会社 410.2 ア
- ・「きのこ博士入門」 根田 仁/著 全国農村教育協会 474.8 ネ
- ・「十二支（えと）のことわざ事典」 加藤 迪男/編 日本地域社会研究所 480.4 エ

【その他】

- ・「超訳古代ローマ三賢人の言葉」 キケロ/セネカ/アウレリウス/著 PHP 研究所 131.8 チ
- ・「フェルメール論」 小林 頼子/著 八坂書房 723.3 コ
- ・「昭和が香る子どもの世界」 三橋 松太郎/著 文芸社 748 ミ

【絵本】大人におすすめの絵本

- ・「グスコブドリの伝記」 宮沢 賢治/作 清川 あさみ/絵 リトルモア 726.6 キ



H24. 9



ティーンズの本だな 秋号

うみちようつとしょかん
宇美町立図書館



【僕僕 先生】

仁木 英之：著 小学館 F二
退屈している暇はない！ 不老不死にも飽きた辛辣な美少女仙人“僕僕”と、まだ生きる意味を知らない弱気なニート青年“王弁”が、5色の雲と駿馬を走らせ、天地陰陽を駆け抜ける！シリーズ6巻まで刊行されています。



【裏庭】

梨木 香歩：著 理論社 J913ナ
今では荒れ放題の洋館。近所の子供たちにとって絶好の遊び場だ。その庭に、苦すぎる思い出があり、塀の穴をくぐらなくなって久しい少女、照美は、ある出来事がきっかけとなって、洋館の秘密の「裏庭」へと入りこみ、声を聞いた一教えよう、君に、と。少女の孤独な魂は、こうして冒険の旅に出た。少女自身に出会う旅に。



書名

著者名

出版社

分類



【ユリエルとグレン1～3】

石川 宏千花：作

講談社

J913イ

バンパイアに襲われ日常を奪われたグレンとユリエルの兄弟は、旅の途中、ある村で起きた事件の調査を担うことになる。バンパイアの伝承が残るその村では、4人の少女が謎の死を遂げていた…。



【夢見る水の王国 上・下】

寮 美千子：著

角川書店

YAFリ

ある渚に漂着した木馬と壊れた角を見つけた少女マミコは、気がつくときの止まった海岸にいた。マミコの真っ黒な影が立ち上がって分身となり、悪魔の子マコを名乗る。美しく幻想的な世界を旅する2人の少女を描いたファンタジー。



【魂葬屋奇談1～6】

九条 菜月：作

中央公論新社

YAFク

死者の魂がこの世界を離れる手助けをする「魂葬屋」。深波は友人だった楓の魂を集める魂葬屋ユキに会い、その仕事を手伝うこととなるが…。



【ドリームバスター】

宮部 みゆき：著

徳間書店

Fミ

悪夢のなかで追いかけられたり、逃げようとするのに体が動かない…。そんな時、悪夢からすくい出すのがD、B（ドリームバスター）。16歳のシェンと師匠のマエストロが、あなたを救うために闘う愛と冒険の物語。



【遙かなる虹の大地】

葦原 青：著

中央公論新社

YAFア

架橋技師は、いくさの最前線で自軍を敵地に誘導する橋を架ける。伝説の師に憧れ架橋技師になったフレイ。だが戦場では「白い悪魔」と罵られる。複雑な思いを抱え、相棒のアリュウシャ、守護騎士レオと戦地に赴くが…。



【赤の円環（トーラス）】

涼原 みなと：著

中央公論新社

YAFス

空に向かって口を開く鉢状地に、赤岩の円環棚が幾重にも段を重ねた世界「トーラス」で、水導士キリオンと「竜樹の落胤」フイオルの、水と世界の謎を巡る旅が始まる。



【アーサー王宮廷物語1～3】

ひかわ 玲子：著

筑摩書房

Fヒ

不思議な力を持つ双子フリンとメイの目から見たアーサー王物語。華やかな宴の裏で企てられた王暗殺の陰謀。メイの活躍でその意外な首謀者が明らかに…。日本を代表するファンタジー作家による書き下ろし3部作。

毎月23日は「宇美町読書の日」

H24. 9